

# ふくい街角景気速報

(令和6年5月分)

調査期間 令和6年5月21日～28日 (回答率：90%)

## 概況

景気の現状判断DIは48.1となり、前月と比べ6.9ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは50.6となり、前月と同水準であった。

### ■景気の現状判断DI 48.1 (前月比 ▲6.9)

○家計動向関連では、前月に比べ 13.4 ポイント低下した。

○企業動向関連では、前月に比べ 0.1 ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 2.0 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○交流人口が増え、活気が出てきた。客層も変わってきており、客単価が上がってきている。(観光関係)

○多少上向き部分もあるが、引き続き原料の値上げ、為替の影響等もある。(繊維関連)

○景気の上昇、下降の実感が感じられない。(建設・不動産関連)

### ■景気の先行き判断DI 50.6 (前月比 ±0.0)

○家計動向関連では、前月に比べ 1.7 ポイント低下した。

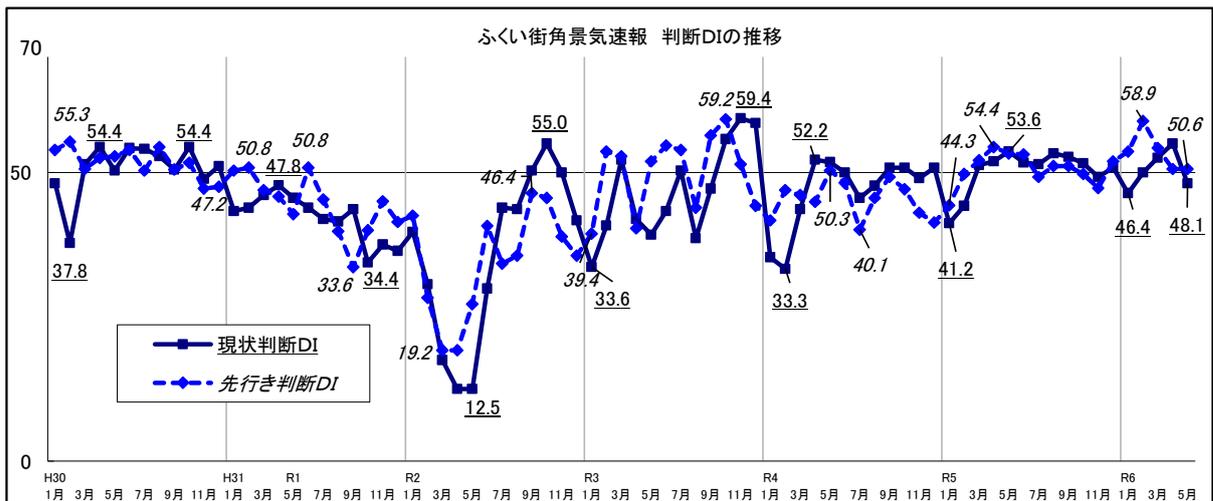
○企業動向関連では、前月に比べ 1.4 ポイント上昇した。

○雇用関連では、前月に比べ 2.1 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○本当の新幹線開通効果というのは、夏から秋にかけてが勝負だと思っている。先行予約も好調で、状況は好転している。(観光関係)

○業績予測上は大きな変動がない。世間でも定額減税は始まるが、物価上昇が相殺してしまうと思われる。(電気機械関連)



## <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R5 12	R6 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		50.8	46.4	50.0	52.5	55.0	48.1	▲6.9
家計動向関連		49.4	42.6	50.0	52.3	58.7	45.3	▲13.4
小売		44.6	45.5	50.9	46.4	51.9	42.7	▲9.2
飲食		55.0	25.0	45.0	62.5	66.7	50.0	▲16.7
サービス		59.1	41.7	50.0	62.5	72.5	50.0	▲22.5
企業動向関連		50.0	47.9	45.7	50.0	49.3	49.2	▲0.1
製造業		53.0	46.2	45.0	52.1	51.0	48.8	▲2.2
非製造業		41.7	52.8	47.5	45.0	45.0	50.0	+5.0
雇用関連		58.3	56.3	62.5	60.4	58.3	56.3	▲2.0

### ○回答別構成比

	年 月	R5 12	R6 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなっている		5.6%	1.1%	1.1%	5.6%	11.1%	3.3%	▲7.8
やや良くなっている		18.9%	19.8%	23.3%	26.7%	26.7%	20.0%	▲6.7
変わらない		54.4%	50.5%	53.3%	42.2%	36.7%	46.7%	+10.0
やや悪くなっている		15.6%	20.9%	18.9%	23.3%	22.2%	25.6%	+3.4
悪くなっている		5.6%	7.7%	3.3%	2.2%	3.3%	4.4%	+1.1

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R5 12	R6 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		51.9	53.6	58.9	54.2	50.6	50.6	+0.0
家計動向関連		53.4	57.4	62.2	55.7	51.2	49.5	▲1.7
小売		50.9	57.1	58.0	50.0	41.7	46.8	+5.1
飲食		60.0	62.5	55.0	58.3	75.0	45.0	▲30.0
サービス		56.8	56.3	77.5	70.0	62.5	58.3	▲4.2
企業動向関連		49.3	48.6	52.1	51.5	48.6	50.0	+1.4
製造業		50.0	45.2	51.0	52.1	50.0	48.8	▲1.2
非製造業		47.2	58.3	55.0	50.0	45.0	52.8	+7.8
雇用関連		54.2	54.2	66.7	56.3	54.2	56.3	+2.1

### ○回答別構成比

	年 月	R5 12	R6 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなる		5.6%	6.6%	10.0%	6.7%	7.8%	2.2%	▲5.6
やや良くなる		16.7%	26.4%	34.4%	30.0%	18.9%	21.1%	+2.2
変わらない		60.0%	45.1%	41.1%	42.2%	48.9%	56.7%	+7.8
やや悪くなる		15.6%	18.7%	10.0%	15.6%	16.7%	16.7%	+0.0
悪くなる		2.2%	3.3%	4.4%	5.6%	7.8%	3.3%	▲4.5

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計動向	福井	商店街	駅前全体において、新幹線及び再開発オープンに伴う客足がかなり増加している。
		奥越	百貨店、SC等	ゴールデンウィークの行楽シーズンだけか、あるいは新幹線延伸の今だけかは分からないが、観光客が増えている分、地元SCにも最低限のプラス効果がある様で、若干客数が上がっている。
		福井	飲食関連	団体のお客さんや、県外から来られる方が増えた。
		福井	観光関係	交流人口が増え、活気が出てきた。客層も変わってきており、客単価が上がってきている。
	企業動向	福井	銀行等金融関連	引き続き対面型サービスを中心に回復への動きが見られる。一方で物価高の影響で小売業やサービス業など個人消費の伸び悩みなどが足かせになっている。
		福井	運輸関連	特積貨物の物量が前年比で増加している。
	雇用	福井	学校就職担当者	各企業訪問時に高校生の採用意欲が旺盛であることが分かった。
③変わらない	家計動向	福井	百貨店、SC等	街の活気は感じるも、当店の消費拡大に繋げることについては、まだ課題がある。
		坂井	スーパー	引き続き来店客数の前年割れが続いている。
		嶺南	家電販売店	景気が良くも悪くもなっておらず、何も変わっていない。
		福井	飲食関連	新幹線開業効果が早くも落ち着き、開業と共に人手不足が加速し生産性が低下している。
		福井	サービス業関連	売り上げ回復するも、経費増大が見えている状況。特に電気代がもうすぐ上がる。
	企業動向	坂井	繊維関連	多少上向き部分もあるが、引き続き原料の値上げ、為替の影響等もある。
		福井	一般機械関連	商談や受注が停滞したままである。
		丹南	電気機械関連	会社の業績を見る限り、大きな変化はない。
		嶺南	商社	新幹線特需は、小浜では十分に波及していない。
		福井	建設・不動産関連	景気の上昇、下降の実感が感じられない。
	雇用	嶺南	労働相談員	労働相談から判断すると、3カ月前から件数や内容に大きな変化は見られず、景気は停滞していると考えられる。
		福井	就職情報誌	極端な変化は見られない。
	④やや悪くなっている	家計動向	嶺南	商店街
福井			百貨店、SC等	新幹線開業後の駅前商業施設との競合により、土日中心に苦戦が継続中の状況。
福井			百貨店、SC等	労働力不足、後継者不足などで退店が続いている。お客さんは一時的に駅前に流出していた時より戻ってきている。
福井			コンビニエンスストア	本年のGWは新幹線開通後・大型連休であることから期待が大きかったが、前年割れとなった。
坂井			観光物産関係	GW時期に新幹線効果により来県する人が多数いたが、人が来ているわりには商品の動きが良くなかった。
嶺南			観光関係	新幹線開業にかかわる機運醸成と北陸割等で、旅行機運が盛り上がり、併せてインバウンドも好調であった。今月はそのあたりが一段落した感があるが、前年度に比較すれば上回っている。
企業動向	福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、輸出向けで欧州等多くの地域の景気減速と在庫調整による受注減少が続いている。	
⑤悪くなっている	家計動向	坂井	観光関係	ゴールデンウィーク明けのため、悪くなっている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計動向	嶺南	商店街	北陸新幹線開業初の夏季休暇やお盆、花火大会が控えている。
		嶺南	商店街	北陸新幹線敦賀開業に伴い、標準語が使われる方が増えてきたように思う。観光案内所でのレンタサイクルの申込書にも関東の方からの記入が増えている。夏に向けて流入が増えると思われる。
		福井	サービス業関連	車両生産が回復状況にある。
		嶺南	観光関係	本当の新幹線開通効果というのは、夏から秋にかけてが勝負だと思っている。先行予約も好調で、状況は好転している。
	企業動向	丹南	電気機械関連	中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により先行きの不透明感はあるものの、季節要因を除くと需要は緩やかに回復してきているため。
		福井	銀行等金融関連	県の旅行支援「ふくいdeお得プレゼントキャンペーン」が開始され、対面型サービスを中心に持ち直しが続くと期待される。一方で、電気代の値上がりや物価上昇が家計に与える影響に注視が必要。
	雇用	福井	学校就職担当者	企業の方が本校を訪問していただける数が例年より多い。
③変わらない	家計動向	坂井	一般小売店	物価高騰による買い控えが続くと思う。
		丹南	百貨店、SC等	物価高や燃料高による節約志向の高まりに加え、円安による負の影響など、景気が良くなる要因となるものが見当たらない。
		嶺南	百貨店、SC等	経済規模の拡大・生産性の拡大の有効な対策が打てていないから。
		坂井	スーパー	定額減税で一時的に手取り給料は増えるが、それが消費に繋がるかは不明。
		福井	コンビニエンスストア	新幹線開通効果も関西圏の人流減で相殺されているように感じる。
		奥越	観光物産関係	コロナ以前には売り上げが伸びないと思う。物価高で、皆さん少しでも安い物を選ぶ傾向が多い。
		坂井	観光物産関係	今、物価高になっており、お土産を控える人が増えていくかもしれない。
		福井	飲食関連	福井駅前中心は開業効果がまだ続いているが、郊外は非常に厳しい状況。
	企業動向	坂井	繊維関連	先行きが不透明で 現状どちらとも言えない状況が継続している。
		福井	眼鏡関連	現時点で新幹線の恩恵はない。
		丹南	電気機械関連	業績予測上は大きな変動がない。世間でも定額減税は始まるが、物価上昇が相殺してしまうと思われる。
		嶺南	その他製造関連	工事量の増加が見込めない。
		福井	建設・不動産関連	景気が良くなる要素が見当たらない。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	新卒の売り手市場は続くと考えられる。
		福井	ジョブカフェ担当者	令和6年1月から製造業以外の業種で求人数が減少傾向にある。物価上昇等が雇用と与える影響なども含め、今後の推移にも注意が必要である。
④やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、SC等	所得は変わらず、固定経費のみが増えており、家計を圧迫している感覚は強いと思う。再開発による住民、企業従事者の増加に今後期待したい。
		福井	百貨店、SC等	電力料が上がる事や物価高が高止まりしている。固定費や仕入れ物価高に合わせて商品価格に転嫁はしづらい。
		嶺南	飲食関連	電気代やガソリン代の価格が上がるという話もあり、停滞するのではないかとと思う。
雇用	嶺南	就職情報誌	長期金利の影響が、生活に影響してくると思う。	
⑤悪くなる	企業動向	福井	商社	燃料に対する政府からの補助金が減り、石油製品価格は急騰すると思われる。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		52
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	5
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長・従業員	2
<b>観光物産関係</b>		
	売場責任者	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および役職等)

(記入者氏名)

---

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)